

LIONS NEWS



ライオンズクラブ国際協会330-A地区ニュース 2018 JANUARY Vol.2

女性リーダーの活躍





年頭のご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区
ガバナー 細川 孝雄



新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

今期の前半もあっという間に過ぎ、いよいよ後半にさしかかりました。後半も各クラブの皆様のお力添えを宜しくお願い致します。

さて、今期は「100周年極めよう奉仕の心 We Serve」をスローガンに様々な活動に取り組んで参りました。去る10月7日(土)には「守ろう!地球の未来」をテーマに、国立オリンピック記念青少年総合センター大ホールにおきまして環境大臣の中川雅治先生、東京大学名誉教授の山本良一先生をお招きして約600名の皆様にご参加いただき、環境シンポジウムを開催しました。環境問題への啓蒙活動の一助になったものと自負しております。また、去る12月1日(金)には、100周年記念事業の一環として、世界的なクラシックピアニストであり、いま日本で最も支持されているクラシックピアノの偉才、フジコ・ヘミング女史によるチャリティーコンサート「いと小さきいのちのために」を開催し、約1600名もの皆様にご参加いただきました。本当に多くのメンバーの皆様のご協力やご参加により、成功裏に事業が終了しましたことに改めて感謝申し上げます。

これからいよいよ後半を迎えますが、「ライオンズクラブソングコンペティションの発表」、「100周年記念誌の発刊」など、進めていかなければならない事業はまだございます。また、会員増強に関しましては事あるごとにお願しておりますが、担当の会員増強委員会でも様々なアワード表彰を行って各クラブの会員増強を支援しております。各クラブ会長の皆様におかれましては、今期の後半もさらに会員増強にお力を注いでいただき、各クラブの活性化にお役立ていただきたいと思います。更には、4月14日(土)に開催されます第64回年次大会に向けて準備も進めてまいります。第64回年次大会のテーマは「夢」とさせていただきます。年次大会の成功に向けて、大会運営の準備につきましても是非皆様のご協力をいただきたいと思います。

結びに、本年も各クラブの益々の発展、メンバーの皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



INDEX

表2	—	細川ガバナー年頭のご挨拶	12	—	クラブアクティビティ報告
01	—	フジコ・ヘミングチャリティーコンサート	18	—	キャビネット関連報告・委員会セミナー等告知
02	—	クラブアクティビティ報告	23	—	ライオンズソングコンテスト/会員増強
08	—	グッドラン国際第一副会長公式訪問	24	—	OSEAL フォーラム
09	—	ナレシュ・アガワル国際会長公式訪問	表3	—	国際大会告知
10	—	FWT 活動報告			

フジコ・ヘミングチャリティーコンサート



2017年12月1日(金)19時より東京オペラシティコンサートホールにて、当地区の100周年記念事業のひとつであるフジコ・ヘミングチャリティーコンサート「いと小さきいのちのために」が開催された。

フジコ・ヘミング女史は、1999年に発売されたファーストCD『奇蹟のカンパネラ』は200万枚を超えるクラシック界異例の大ヒットを記録した世界的に有名なクラシックピアニストであり、その人気ゆえに現在クラシックコンサートで最もチケットが取り難いと言われている人物である。そのため、コンサートホール1,632席は前売りチケットで完売した。

フジコ・ヘミング女史と当地区との繋がりは、2016年3月3日、杜の都仙台において開催された330-A地区、332-C地区共催による東日本大震災復興支援チャリティーコンサートに遡る。2015年7月、当時のキャビネットは東日本大震災後5年目の節目に第62回年次大会記念事業としてチャリティーコンサートを企画したが、その際、フジコ・ヘミング女史は、被災者の方々の「心のケア」というチャリティーコンサートの主旨に賛同し、無償でのご協力を申し出て頂いたという経緯がある。

開演の前の舞台裏では、フジコ・ヘミング女史は控室に籠り集中力を高めていた。そのため、準備するキャビネット幹事団をはじめとするスタッフの間にも緊張感が走った。そして、開場前の行列には公演への期待感が漂った。ひとたび開演すると、魂のこもったピアノパフォーマンスは観客を圧倒し演奏の度に拍手喝采が沸き起った。数か月に及ぶキャビネット幹事団をはじめとする裏方の努力は報われた。コンサートは大盛況であった。

一方、フジコ・ヘミング女史は動物愛護家としても知られ、多くの動物愛護チャリティーコンサートを開催している。

そこで、今回のチャリティーコンサートで得た収益は、「震災復興支援・動物愛護支援・環境支援」などに充てられる予定である。

当日の会場ロビーでは、健康促進委員会が、小児がんや重い病気と戦っている子どもたちの為に医療犬として活躍している「ファシリテッドッグ」育成基金の募金活動を行った。ファシリテッドッグとは、自分の体を触ってもらうことでストレスを抱えた人々に愛情と安らぎを与えるよう専門的なトレーニングをつんだ犬のことである。

会場ロビーにはファシリテッドッグ「ベイリー&アーニー」も募金活動に協力し、353,569円に上る募金額を達成。特定非営利活動法人 シャイン・オン・キッズへ寄付した。



クラブアクティビティ報告

奉仕活動の原点であるクラブアクティビティをご紹介します。
魅力あるこれらのクラブアクティビティは我々ライオンズメンバーの誇りです。

第16回ピポ・ユニバーサル駅伝

8R2Z東京セイシン LC

9/24(日)

秋の風が爽やかな晴天の下、新宿区の明治神宮外苑絵画館前で「様々な人と交流し、違いを認め合い、支え合う心地よさを体験する」事を目的とした「第16回ピポ・ユニバーサル駅伝」が開かれた。吉住健一新宿区長がスターターを務め障害の有無や世代、国籍を超えてチームを作り、9～95歳の約200名が目標タイムを目指してタスキをつないだ。細川

ガバナーは連日のガバナー公式訪問の疲れをものともせず車椅子に座りパワー全開の荻野キャビネット会計の手押しでコースを疾走した。東京セイシン LC が共催団体として参加し、小川晶子 FWT 東日本エリアリーダー、今井文彦第一副地区ガバナー、後藤義英社会福祉・障がい者支援委員会委員長、谷山光俊キャビネット幹事の差配により幹事団も協力し、

テーマ:社会福祉・障がい者支援
於 明治神宮外苑絵画館前



LCの層の厚い支援は開催を充実させるものであった。

ツリークライミング体験会 9/24(日)

12R1Z東京三鷹 LC

ツリークライミング体験会を多くの子供たちに知って頂く為に、国際交流イベントである「第28回三鷹国際交流フェスティバル」にて行われた。今年のは来場者は50,000人を超す賑わいで1クール(所要時間70分)20名を4回行い、総勢70名を超える小学生たちが樹木や自然との一体感を味わった。キャビネットより青少年健全育成・ライオンズクエスト委員会の副委員長L後藤登と副委員長L大鷲和貴の二人が準備や活動に参加した。最後に参加者には認定書を授与し、全員で記念撮影。サークル内を出るときには子供たちから「有難う御座いました!」と一礼する子供もいた。来年に向けて数々の改善点もあるが、より多くの子供たちにツリークライミングを通して自然及び環境に興味を持って頂ければ、之ほどの喜びはありません。

東京三鷹 LC 青少年育成委員会 委員長 L 坂本純一

キッズニア東京へ招待 11/20(金)

11月20日に三鷹市内の児童養護施設の小学生12名と職員3名をキッズニア東京に招待した。例年は学園主催のバザーに出店し収益金を学園に寄付していたが、最近は出品する品物が少なくなり、直接子供たちに奉仕するアクティビティに変更することを考えていた。同じリジョンの東京調布 LC が子供たちをキッズニア東京に招待しているとの話を聞き、実現させたアクティビティである。

その他、12/7(木)の会員増強例会の報告が地区HPに掲載されています。



テーマ:青少年健全育成
於 JR五反田駅周辺

赤い羽根共同募金、缶とり一作戦

9R2Z東京五反田 LC

10/1(土)

10月1日(日)晴天の中JR五反田駅周辺にて、五反田 LC より3名、ボーイスカウト品川第8団よりビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、ベンチャー隊、ローパー隊の計36名、品川区更生保護女性会より5名、計44名による恒例の赤い羽根共同募金並びに、駅周辺の清掃活動(缶取り一作戦)を行った。募金活動では、大きな声で募金活動行い、缶取

り一作戦では、東五反田、西五反田地域を巡り、捨てられた缶の回収を行い、拾った缶は各自で持ち帰り処分した。日曜日ということで人出は少なかったが五反田 LC やボーイスカウトののぼりを持って募金や清掃活動に汗をかきながら奮闘した。

東京五反田 LC 社会奉仕・青少年育成委員会委員長 L 松尾 和英



浅草寺清掃

テーマ:環境保全
於 浅草寺

2R2Z東京柳橋 LC

10/1(日)

10月1日(日)晴天の中、東京柳橋 LC の毎年恒例のアクティビティである浅草寺清掃作業が行われた。会長L雨宮弘枝の元、ライオンズデーの一貫として、地域の方々との協力で行われた環境



保全活動である。朝のすがすがしい空気の中、参加者は皆心を込めて境内や仲見世などの清掃を行った。浅草寺は、628年(飛鳥時代)に創建されたと伝えられる都内最古の寺院で、「浅草観音」として多くの人から信仰され、国内外から年間約3000万人もの参拝者が訪れる。東京を代表する観光名所である浅草寺の清掃活動は、地域と一体となった理想的なア



クティビティであった。
レポート 広報情報委員会 L 後藤 裕文

献血アクティビティ

テーマ:献血
於 銀座

2R2Z東京銀座 LC

10/4(水)

銀座 LC が主催し、毎年春と秋に、地元電源開発株式会社、南海辰村建設株式会社、株式会社時事通信社の協力を得て献血者を募り、日本赤十字社の採血チームと共に献血を実施している。今回は、141名の多数の献血者が参加した。貴重な血液は、早速血液センターに運びこま

れた。銀座 LC は、献血者全員への食事(お弁当)を寄贈した。また、献血受付や呼びかけのサポートに24名が従事、そのうち2名が献血条件に合致したので献血を行った。東京銀座 LC 一年理事 L 石田 善計



テーマ:環境保全
於 靖国神社

靖国神社清掃

4R3Z東京法政 LC

10/7(土)

10月7日(土)東京法政 LC のメインアクティビティとして、春秋と年2回行われている靖国神社清掃奉仕が、ライオンズデーの一貫として、メンバー20名の参加で行われた。当日は小雨が降る中メンバー1人1人が心のこもった清掃活動に勤しんだ。

レポート 広報情報委員会 L 後藤 裕文



『クラブアクティビティ・委員会報告、告知の投稿方法:6つのステップ』

330-A地区ホームページから投稿することができます。

- ① ホームページのメニューから「投稿」をクリック
- ② 名前⇒メールアドレス⇒リジョン・ゾーン・クラブ名⇒役職⇒区分(アクティビティ、委員会など)入力
- ③ タイトル⇒実施日⇒本文(300文字程度)記入
- ④ 写真を添付(6枚まで)。1枚あたり1MBの大きさまで。
- ⑤ ファイル(参考資料など)をPDFで添付できます。
- ⑥ 画像認証⇒「配信」をクリック

なお、ホームページには審査の上、漏れなく掲載されますが、地区ニュースには誌面の都合上掲載されない場合がありますのでご了承下さい。投稿をお待ちしております。広報委員会一同

東日本大震災復興支援気仙沼物産展

テーマ:復興支援
於 都立篠崎公園

5R2Z 東京江戸川南 LC

10/8 (日)

10月8日(日)に、「江戸川区民まつり」に於いて東日本大震災復興支援として、気仙沼 LC 様よりフカヒレスープ、三陸ソーセージ、気仙沼地酒等をお送りいただき、気仙沼物産展を出店しました。当日は天候にもめぐまれ長い行列ができるほど大盛況でした。

東京江戸川南 LC 会長 L 硯川俊浩



合同名月例会

テーマ:合同例会
於 浅草大黒屋総本店別館

6R1Z 東京浅草 LC

10/18 (水)

10月18日(水)浅草大黒屋総本店別館「真」の間にて東京浅草 LC、333-C 地区柏レイナー LC 共催の合同名月例会が開催された。名月例会は東京浅草 LC 恒例の例会だが、今回は同クラブ L 菱岡敏光の地区を跨いだ呼びかけで 10 クラブ 43 名が参加する盛大な例会となった。

第1部は 333-C 元地区ガバナー L 吉岡稔貴の挨拶の後、東京浅草 LC 会長 L 茂木尚哉による小唄が披露された。

第2部では L ラビンダー N. マリク (浦安シーサイド LC) による見事な日本歌謡の後、L 望月桜華 (柏レイナー LC) らによる日本舞踊や L 高瀬幸次 (船橋シニア LC) による「ばか面笑福おどり」が披露され会場を盛り上げた。最後は皆で「あさくさの歌」を歌って盛会のうちに幕を閉じた。なお、当日のドネーションは全てあやめちゃん募金へ寄付された。

レポート 広報情報委員会



小田急線鶴川駅前献血キャンペーン 10/14 (土)

12R2Z 東京町田クレイン LC

東京町田クレイン LC は、継続事業の一つでもある小田急線鶴川駅前での献血車動員の献血運動を 2017 年 10 月 14 日(土)に悪天候の中行いました。前日とは 10°C 以上も下がった 10 月とは思えないほどの気温で、昨年度より少し採血者が減ったものの、骨髄移植ドナー登録者数が昨年度よりも多かったのにほっとしました。雨の中、本当にありがとうございました。

東京町田クレイン LC 会長 L 志村容一



熊本地震災害復興支援 10/16 (月)

昨年 11 月、今年 2 月の 2 度にわたり開催した「熊本災害支援のチャリティーポーリング」にて皆さまからお寄せいただいた義援金を被災された方々にお届けするため、熊本地震からちょうど 1 年半にあたる 10 月 16 日に前 3 役の L 樋口、L 坂本、L 小林の 3 名で熊本市役所を訪問しました。公務に追われ多忙な中、大西一史市長直々にお会いする時間をいただき、前会長 L 樋口から義援金を直接手渡すことができました。熊本市役所の中から見える熊本城は 1 年半経過した今も修復の最中で、未だ随所に震災の傷跡を残した箇所が見受けられ、復興のシンボル熊本城と共に被災された方々の 1 日も早い日常の回復を祈りつつ、帰路につきました。

東京町田クレイン LC 第二副会長 L 小林直人

その他、11 月 19 日(日)町田市民ホールにて高次脳機能障がい講演会にメンバー 9 名で参加、12 月 7 日(木)薬物乱用防止教室開催、12 月 17 日(日)地元の小学生と保護者の方々と「麦の種まき」などのアクティビティ報告が地区 HP に掲載されています。

献血呼びかけ

テーマ:献血
於 新宿西口献血ルーム前

8R1Z 東京豊新 LC

10/15 (日)



東京豊新 LC では、新宿西口献血ルーム前にて年 6 回の献血呼びかけアクティビティを実施しています。この日もクラブメンバー 13 名が新宿地区のボーイスカウト 13 名の子供たち・スタッフと一緒に約 1000 個のポケットティッシュを配布しながら、献血の呼びかけを行いました。上半期の呼びかけは 11・12 月にも予定し、下半期は 2・3・4 月に予定しています。

レポート 東京豊新 LC 前会長・献血委員長 L 高木千明

環境フェスタくにとたち 10/21 (土)

13R1Z 東京国立 LC

10月21日(土)、国立市民芸術小ホール、谷保第4公園にて、「環境フェスタくにとたち」が開催された。「環境フェスタくにとたち」では、市民団体と事業者による環境への取組みの紹介、市内小・中学校の環境学習の作品展示、リサイクル家具販売会、ステージイベント等様々なイベントが開催される。東京国立 LC では、市内の環境問題を考えつつ、雨天の中であったが「昔ながらの焼き団子」400本を販売し、売上金は青少年支援活動等に活用される。



その他、11月5日(日)の第48回くにとたち秋の市民まつりでのアクティビティ報告が地区HPに掲載されています。

東京国立ライオンズクラブ杯 10/28 (土)

10月28日(土)、国立市多摩川河川敷グランドにて、「市制50周年記念 国立市民少年サッカー大会ライオンズカップ(3・4年生の部)」が小雨の降る中、8チーム100名の参加者で開催されました。

東京国立 LC では、毎年青少年育成事業の一貫として国立市サッカー協会への支援をさせて頂いております。本年は、国立市制50周年の記念大会として開催されました。今回参加した子どもたちは、日頃の訓練の成果をいかに発揮し、素晴らしいプレーを見せられました。東京国立 LC は、これからも引き続き地元青少年スポーツを応援してまいります。



東京国立 LC 会長 L 大和 祥郎

第6回チャリティ「のど自慢大会」開催

テーマ:復興支援
於 ホテルベル鐘山

1R3Z 東京蒼天 LC

10/21 (土) ~ 22 (日)

10月21日より一泊二日にて〜歌って、泊まって、お風呂に入って、東北に元気を届けよう!〜と題して、『第6回チャリティのど自慢大会』を山梨県富士吉田市、世界遺産霊峰富士の御膝元に在るホテルベル鐘山(女将 L 伊達めぐみ)にて開催した。カラオケ大会ではチャ



リティオークションも開催され、尾張町 LC が生んだスーパースター L 妹尾の名調子に乗って、飛ぶように多くの商品が落札された。チャリティ収益金は、宮城県名取市の被災された方々を励ます為演奏活動を行っている東京都立富士森高校 吹奏楽部のボランティア演奏活動資金として活用される。

東京蒼天 LC 会長 L 丸井一弘

クラブアクティビティ報告

南三陸町立戸倉小学校へ児童書寄贈

2R3Z 東京みやこ LC

10/21 (土)

東京みやこ LC は、青少年育成および東日本震災復興支援の継続アクティビティとして、被災地南三陸町にある戸倉小学校へ図書用児童図書の購入支援を3年間行っています。最初は約2年目の10月、移転新築となった戸倉小学校を訪問し図書の寄贈を行いました。昨年10月に2回目、そして今年は10月21日(土)に行われた同校の学習発表会の場を借りて図書購入支援金の寄贈を行いました。同校の生徒は現在60数名、高台にありながらも学習に恵まれた環境でのびのびと育っています。そのことは学習発表会での全校児童一丸となった演技から



も汲み取ることができます。同校の立地は校歌にもあるように青い太平洋を望む日当たりのよい住宅地の中にあり、緑に囲まれた中で児童・生徒が健やかに育つように祈念して当地を後にしました。東京みやこ LC 幹事 L 佐原幸雄

テーマ:復興支援&青少年健全育成
於 南三陸町



ドナーファミリーの集い

3R2Z 東京麻布 LC

10/22 (日)

10月22日(日)、東京麻布 LC が第1回開催から支援を続けている東京歯科大学市川総合病院「角膜センター・アイバンク」主催の「ドナーファミリーの集い」が開催された。角膜ドナーの遺族・角膜移植で視力を回復した患者・移植医・移植コーディネーターがそれぞれの思いを話し合う集いで、霞ヶ関「イイノホール」で第20回開催を迎えたこの日は荒天にもかかわらず、今井第一副地区ガバ

ナー・中野了名誉顧問・社会福祉障がい者支援委員会後藤委員長・4献委員会川島委員長をはじめ、両委員会の委員の皆さまの応援を得て盛大に行われた。同時に行われた移植医によるシンポジウムでは、IPS細胞を利用した新しい角膜再生医療の実現を目指して着実に歩みを進めているとの話を聞くことができた。

東京麻布 LC 幹事 L 戸田一郎

テーマ:献血・献眼・献腎・骨髄移植&社会福祉・障がい者支援



愛のチャリティーコンサート

2R2Z 東京並木通 LC

10/26 (木)

10月26(木)、東京並木通 LC では、新アクティビティとして日本スキンバンクネットワーク支援チャリティーコンサートを開催しました。

骨髄バンク・アイバンクなどは知られていますが、今回はスキンバンクの活動を広めて行く為に「愛のチャリティーコンサート」を開催しました。108席分全てのチケットが完売し、コンサート当日は当クラブメンバーでもあるピアニスト L 中村

理恵、ヴィオリニスト L 渡邊麻衣が演奏しました。演奏終了後は大きな拍手とアンコールを頂き、お客様から「感動した」「有難う」という声も頂きました。並木通 LC では毎年10月にチャリティーコンサートを行う事を目標にこれからも頑張っ参ります。尚、この収益は全て日本スキンバンクに寄付させて頂きました。

東京並木通 LC 幹事 L 高橋秀人

テーマ:社会福祉・障がい者支援
於 東京建物八重洲ホール



献血会場奉仕

4R1Z 東京隅田川 LC

10/26 (木)

10月26日(木)、東京隅田川 LC では、両国にある東京東信用金庫 両国支店を献血会場において、その献血会場をサポートしていくのを目的として献血会場の支援奉仕活動のアクティビティを東京隅田川 LC メンバーで実施した。



当日は爽やかな秋晴れに恵まれ、東京東信用金庫 両国支店にある献血会場には、東京隅田川 LC のメンバー9名が参加し、会場前を通る多くの近隣住民の方々に向けて献血の協力を呼びかけた。今回は東京隅田川 LC メンバー参加者の呼びかけにより、最終的には献血申

テーマ:献血
於 東京東信用金庫 両国支店



込者55名の協力を得ることが出来た。

レポート 広報情報委員会 L 田下一雄

薬物乱用防止教室

5R2Z 東京江戸川南 LC

10/28 (土)

10月28日(土)、東京江戸川南 LC では、江戸川区内の小学校に於いて薬物乱用防止教室を開催しました。

薬物乱用防止教室に関しては、江戸川区内の



小学校に集まった児童たちに向けて実施されました。児童たちは、講師から初めて耳にするたくさんの単語について真剣に耳を傾け、一所懸命ノートにメモをとっていました。今回のような薬物乱用防止教室を実施することにより、この児童たちが間違っ道に進まない為の一助になればと思っております。今回は東京江戸川南 LC の L 久世が今回の薬物乱用防止教室の講師として初挑戦しました。東京江戸川南 LC 会長 L 硯川俊浩

テーマ:薬物乱用防止
於 江戸川区立平井西小学校



西の市・合同例会

10クラブ合同例会

11/6 (月)

11月6日(月)、浅草ビューホテルにて西の市・合同例会が行われた。

330-A (江戸川 LC、隅田川 LC、日本橋 LC、浅草 LC)、330-B (横浜金港 LC、秦野あずま LC、川崎朋友 LC)、333-C (市川 LC、市川北 LC、八潮 LC) の各地区10クラブより総勢60名が参加。災害被災地復興支援として、フルート 綱川泰典氏と、電子ピアノ 酒井亮氏のミニ・コンサートやお楽しみイベントが

行われ、合同アクティビティとして、岩手県宮古市における熊手奉納、障害者支援施設へのクリスマスプレゼント&海産物販売支援、地元台東区福祉作業所での手作りクッキー・北九州志波ブランド柿・熊本肥後そう川手延べ麵の販売支援等が報告された。

レポート 広報情報委員会 委員 L 田下一雄

テーマ:合同例会
於 浅草ビューホテル



グッドラン国際第一副会長公式訪問

2017年11月27日(月) 於 帝国ホテル



2017年11月27日(月) 16:30～18:50に330～337複合地区グッドラン国際第一副会長公式訪問、引き続き19:00～21:00にご夫妻歓迎晩餐会が帝国ホテルにおいて開催された。全日本八複合地区より約400名が参加、グッドラン・イングバドター国際第一副会長およびヨン・ソルティンソン元国際理事ご夫妻の来日・訪問を歓迎した。イングバドター国際第一副会長は2018年6月～7



月に開催されるラスベガス国際大会で初の女性国際会長に就任する。

その日の午後には八複合地区議長および各準地区ガバナーとの会議を行い、330～337の複合地区ごとに各準地区やクラブのアクティビティの現状についてプレゼンテーション形式にて報告を受けた。青少年育成、環境、献血、糖尿病、食料支援、災害支援など各地区様々な活動が紹介され、グッドラン・イングバドター国際第一副会長とヨン・ソルティンソン元国際理事は各複合地区のプレゼンが終わることに感想を述べ、また質問を投げかけてそれぞれの理解を深めた。



11月25日(土)、訪日中のグッドラン国際第一副会長夫妻は東京に滞在し、細川ガバナーは青年アカデミー委員会委員長杉村基のコーディネートで地区内を案内した。帝国ホテルをスタートした一行はまずは活気溢れる築地場内市場へ向かった。次に隣接する波除神社を参拝し、杉村委員長からご夫妻に御朱印帳が贈られた後、場外市場の寿司店で持ち込んだまぐろの中落に舌鼓を打った。昼食後、一行は東京新宿LCが待つ新宿東口のライオン像前へ向かった。

同クラブメンバーに手厚い歓迎を受けたグッドラン第一副会長夫妻は、靖国通りから歌舞伎町シネシティ広場まで歓迎のパレードへ。多くの観光客が声援を送る中、広場へ到着した一行へ対し太鼓のパフォーマンスによる盛大な出迎えがなされた。そして、皆と一緒に歌舞伎町ゴミ拾いアクティビティに参加した後、新宿東口献血ルームの視察を経て、一行は茶道を体験するために新宿区百人町の益田屋へ到着。一通りの作法を学んだグッドラン第一副会長がご主人のためにお茶を点てるという一幕もあり、厳かな空間の中にも和やかな時間となった。最後は細川ガバナーが赤坂金龍にてもてなし、ご夫妻にとっては非常に充実した一日となったであろう。

レポート 広報情報委員会



ナレシュ・アガワル国際会長公式訪問

2017年12月10日(日) 於 学士会館



今期の国際会長であるナレシュ・アガワル(インド・パンジャブ州バタラ出身)は2017年6月30日から7月4日にかけてアメリカ・イリノイ州シカゴで開催された第100回国際大会で正式に選出された。12月10日(日)13:00～15:30、千代田区神田にある学士会館において330～337複合地区合同ナレシュ・アガワル国際会長公式訪問が開催された。

日本各地より約400名のライオンズクラブメンバーが出席し、国際会長の日本訪問を歓迎した。まず330複合地区ガバナー協議会議長L田中明により開会のことば、(インド、日本)両国の国歌、ライオンズ・ヒムの斉唱、330複合地区運営委員会



委員L中村安次により来賓紹介、それから331複合地区ガバナー協議会議長L山田正昭により歓迎のことばが述べられた。

元国際会長L山田寛廣、国際理事L中村泰久のあいさつ、国際理事L佐藤義雄により国際会長の紹介が行われ、ナレシュ・アガワル国際会長のあいさつおよび講演、引き続き国際会長より感謝状の贈呈(330-A地区よりは330複合地区運営委員会委員L中村安次およびキャビネット副幹事L江野上孝一の2名)、またLCIFへの寄贈が全日本を代表して中村国際理事より行われた。公式訪問記念品の贈呈の後、337複合地区ガバナー協議会議長L中村尊裕による閉会のことばにより公式訪問は和やかな雰囲気の内にも無事終了した。その後全日本35準地区ガバナー、第一副地区・第二副地区ガバナーを集めてミーティングが開催され、主として会員増強の各地区今期目標について話し合いが行われ各地区ガバナーは決意を新たにした。

レポート 広報情報委員会



FWT活動

郷土料理を活かした糖尿病食の研究会

2017年11月26日(日)
於 イベントルーム

FWT 8 複合地区コーディネーター会議に先立ち、11月26日(日)の昼前より「郷土料理を活かした糖尿病食の研究会」が港区芝浦にあるイベントルームにおいてFWT8 複合地区コーディネーターなどの有志メンバーにより開催された。参加者はグドラン・イングバドター国際第一副会長夫妻、山田實紘元国際会長、中村国際理事など来賓を含め約70名。国際協会が提唱する5つの新奉仕フレームワークの一つである糖尿病対策についての活動である。郷土料理を活かしながらも糖尿病食の根幹であるカロリーそれから塩分コントロールに万全を尽くした献立の研究、実践を目指すもので、各参加者は調理を分担し手際よく盛り付け試食に臨みメニュー開発の成果を確認した。



FWT エリアリーダー (東日本) L 小川 晶子
FWT 330 複合地区副コーディネーター L 鈴木 令子
FWT 330-A 地区コーディネーター L 阿部かな子
FWT 330-A 地区副コーディネーター L 島田 光子



8複合地区FWTコーディネーター会議

2017年11月26日(日)
於 ザ・プリンスさくらタワー東京



グドラン・イングバドター国際第1副会長公式訪問の前日、2017年11月26日(日)14:00~16:00に(港区・高輪)ザ・プリンスさくらタワー東京において8複合地区FWTコーディネーター会議が開催された。イングバドター国際第1副会長およびヨン・ソルスティンソン元国際理事のご夫妻、山田元国際会長、中村国際理事、長澤FWT日本エリアリーダー、小川エリアリーダー(東日本)、高橋エリアリーダー(西日本)ほか各複合地区、各準地区のコーディネーター、副コーディネーターなど約30名が参加した。まず主催者である長澤FWT日本エリアリーダーが開会の挨拶を述べ、山田元国際会長、中村国際理事の挨拶の後、イングバドター副会長によるパワーポイントを使用したレクチャーが行われた。LCIフォーワード、5つの奉仕分野のプログラムを主とした新奉仕フレームワーク、グローバル・アクション・チーム、さらに自身が国際会長に就任する2018~2019期の会長方針などの説明があった。次期に向けての女性の会員増強、リーダーシップ開発に向けての戦略が語られ、メンバー全員の協力が必要と参加者に力説された。

質疑応答の後、長澤FWT日本エリアリーダーより日本のFWTの現況説明がなされた。映写資料:1VP Gudrun-FWT Tokyo2017

レポート 広報情報委員会



小池都知事を表敬訪問

2017年11月27日(月)
於 西新宿

公式訪問が午後に行われる11月27日(月)午前11時にグドラン・イングバドター国際第1副会長は山田元国際会長、ヨン・ソルスティンソン元国際理事、それから中村、佐藤両国際理事らと共に小池東京都知事を西新宿の事務所に表敬訪問した。ともに女性リーダーの立場で、世界での女性リーダーの活躍について、また日本における女性リーダーの活躍の必要性などを語り合った。小池都知事よりは父親が地元の兵庫県でライオンズクラブのメンバーであったこと、その頃以来ライオンズクラブとはずっと長い付き合いであることなどエピソードが語られた。またイングバドター副会長よりは2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの成功を願うメッセージが伝えられた。



レポート 広報情報委員会



実践的支部作りセミナーを開催

2017年12月11日(月)
於 TKP 新橋カンファレンスセンター

12月11日(月)TKP新橋カンファレンスセンターに於いて、330-A地区FWT主催(阿部かな子FWT地区コーディネーター・島田光子副地区コーディネーター)の『実践的支部作りセミナー』が開催された。ご来賓挨拶として今井文彦第1副地区ガバナー、伊賀保夫第2副地区ガバナー、阿久津隆元地区ガバナー名誉顧問が登壇し、支部作り手続きの概要説明を内田嘉人エクステンション委員会委員長により行われた。「実践的支部作りセミナー」では阿部かな子FWT地区コーディネーターがパワーポイントを使いながら説明と司会進行をおこない、

- ①クラブ支部とはなにか
- ②クラブ支部のメリット
- ③クラブ支部の会費について
- ④クラブ支部の成功例、



そして会員増強の必要性等の説明があった。

また支部作りの具体的な事例として現在支部のあるクラブや支部をつくる予定のクラブなど4クラブの代表者の話とセミナー参加者による質疑応答などがあり、活発な意見交換が行われた。続いて小川晶子FWT東日本エリアリーダーより「クラブ活性化計画」と題した講演が行われ、国際協会の行動指針に従って活動していくこと、女性メンバーが活躍するための環境作り、今期の細川ガバナーの目標でもある会員増強1,000名達成に向けての話などがあった。最後に谷山光俊キャビネット幹事、橋本光祥GMTコーディネーターよりそれぞれ総評をいただき閉会となった。

レポート 広報情報委員会

クラブアクティビティ報告

第9回東京晴海LC杯・旗争奪少年野球大会

2R2Z 東京晴海 LC

11/11 (土)

東京晴海 LC 主催「第9回東京晴海 LC 杯・旗争奪少年野球大会開会式」が11月11日(土)14時半より中央区月島運動場にて開催されました。



東京晴海 LC メンバーおよび審判団・大会運営関係者が見守る中、小学校低学年・高学年合わせて19のチームが参加しました。各チームの少年・少女選手達の表情には、緊張の中にもファイトを内に秘めた余裕をみとることができました。開会式の最後に、来賓として参加したL今井文彦第一副地区ガバナーが投手として、L山田春雄ゾーン・チェアパーソン(2R2Z)および当クラブのL西崎修治会長がそれぞれ打者、捕手として始球式に臨み、大会が始まりました。

テーマ:青少年健全育成
於 中央区月島運動場



今後は12月23日の閉会式まで毎週末に試合が予定されています。

東京晴海 LC 幹事 L 脇村孝友

講演会「知って得する、健康の話！」

2R2Z 東京 MINATO21LC

11/11 (土)

11月11日(土)、東京 MINATO21LC では、月島社会教育会館大ホールにおいて、国際協会の今年のテーマ「糖尿病と小児がん」に則った「知って得する、健康の話！」「からだがよるこぶ食事はなし」と題した講演会が開催されました。

看護師 L 川崎ゆかりの司会、講師は L 白川太郎元京大教授、L 小林真理子(薬剤師・臨床検査技師)で、第一部は糖尿病に良い「から

だがよるこぶ食事の話」、「小児がん」についての話でした。第二部は「自分の心臓の音を確かめよう」という体験を実施しました。今回は対象の小学生がいなかった為、初めて大人を対象に聴診器体験と血圧測定をしました。次回を楽しみにしている方が大勢いたため、次回開催の時期を早めるよう検討しています。

2R1Z ゾーン・チェアパーソン L 小林真理子

テーマ:健康促進
於 月島社会教育会館大ホール



台湾 OSEAL フォーラム参加

テーマ:OSEAL フォーラム
於 台湾

11R1Z 東京新宿 LC

11/17 (金) ~

11月17日(金)より、東京新宿 LC では、総勢27名で第56回 OSEAL フォーラム台湾に参加しました。

空港では、姉妹提携クラブである台北復興獅子会の熱烈歓迎を受け、会場であるシーザークホテル台北では歓迎会が行われました。

東京新宿 LC と復興獅子会とは、1973年4月に姉妹提携し、当クラブの50周年チャーターナイト(2010年)や復興獅子会の40周年

(2011年)なども含め、44年間に亘る交流を続け、尚一層の交流の輪を広げていくことを確認し合いました。

11月18日(土)は、OSEAL フォーラムの開会式に参加、「ガバナー晩餐会(漢来ホテル)」では、当クラブのメンバー全員が参加しました。

東京新宿 LC の団結力の強さを確認することができた今回のツアーとなりました。

東京新宿 LC 会長 L 中井 正力



カンボジア国バットバン州パーンアンピル小学校視察

テーマ:海外教育支援
於 カンボジア

8R2Z 東京文京 LC

1/17 (金)

東京文京 LC は、55周年記念アクティビティとして、1993年から継続支援を行っているカンボジア国バットバン州パーンアンピル小学校に新たに幼稚園を開園しました。今回、北河会長、福島幹事、L吉田、L蔵立の4名で現地の幼稚園を視察して来ました。子供達が整列して拍手をもって盛大に出迎えてくれ、北河会長の足の悪いことに気づいた子供達がみんなで会長の手を支えて介添えしてく

れた時には、メンバー一同思わず感泣しました。その後の記念式典では、バットバン市の教育委員会から感謝状をいただきました。懇親会では、さらなる幼児教育支援について話し合いました。改めて「継続は力」を確信するとともに、東京文京 LC の継続アクティビティを未来永劫続けていく決意を新たにしました。

東京文京 LC 第一副会長 L 蔵立雅也



八王子いちよう祭り「街頭募金・バザー」

14R1Z 東京八王子いちよう LC

11/18 (土)

11月18日(土)、市制100周年記念、第38回八王子いちよう祭りが開催された。八王子市追分町から高尾駅入口までの約4kmにわたる甲州街道(国道20号)で行われ、沿道には、地元商店、各団体などによる模擬店やミニライブ、クラシックカーパレードなどが行われた。東京八王子いちよう LC は、「街頭募金・バザー」を毎年実施している。メンバー、助成留学生および拓殖大学の日本語研修留学生11名も加わり、一丸となっ



て洋服・雑貨・新鮮な野菜や花などの販売を行った。バザー用品はメンバーおよび元メンバーから提供された。気温が低く天候が悪い中、沢山のお客様に恵まれ、終了予定時刻よ

テーマ:社会福祉
於 八王子



りも早く完売になり、大盛況のうちに終了した。バザーによる売上金9万4,836円は社会福祉事業に充てられる。

東京八王子いちよう LC 広報委員会委員 根岸雅也

献血活動 11/21 (火)

12R1Z 東京調布 LC

11月21日(火)東京調布 LC では調布駅前にて献血活動を行いました。現在、調布駅前は大規模再開発が進められており、先日も大きな商業施設が相次いでオープンしました。以前にも増して駅前を行きかう人が増えた中、献血協力の呼びかけやティッシュ配布、受付案内・誘導、粗品の贈呈を行いました。また、駅に近い市の関連施設や例会場、知人の会社などへも訪問し、献血を呼びかけました。

東京調布 LC では長年の献血奉仕活動に対し厚生労働大臣感謝状を拝受しております。これを励みにこれからも活動を続けていきます。



調布市福祉まつり 12/2 (土)

12月2日(土)東京調布 LC では調布市社会福祉協議会主催の調布市福祉まつりに今年も参加し、バザーを出店しました。また、PR タイムには幹事 L 石山健一が東京調布 LC について紹介し、入会の呼びかけを行いました。前日にメンバーで収穫した大量の大根やキャベツ、ニンジンと、メンバー持ちよりの雑貨やシクラメンの花などを破格で販売して、大盛況でした。

収益金は社会福祉協議会へ寄付しました。東京調布 LC 会長 L 宮本和実



その他、12月20日(水)開催の国際交流家族例会、12月21日(木)調布中学校にて開催の薬物乱用防止教室などが地区HPに掲載されています。

クラブアクティビティ報告

文化活動育成に対する交流支援

13R2Z 東京田無 LC

東京田無 LC では、毎年文化的活動の交流支援を小学6年生を対象に行なっています。角材と丈夫な輪ゴムを使って造形活動を楽しみます。この造形活動を通して、様々な体験や考え方を学んでもらいます。今回は11月21日(火)に行いました。

- ①児童の創造力、表現力を伸ばす、
- ②物を作る楽しさ、完成させる喜びを体験させる、
- ③共同作業を円滑に進めるために仲間との協調性、団結力を養う、

11/21 (火)

④限られた時間の中で作業する企画と実行とのつながりを理解させる、
⑤他のグループの作品と比較関係を持つことで技術面や表現力方法をお互いに学ぶ、
⑥大人との交流を持つことで目上の人に対する言葉遣いなど基本的な礼儀作法を学んでもらう。この体験は子供たちのこれからの表現活動の幅を広げることになることでしよう。

東京田無 LC 委員会代表 L大澤力

テーマ:青少年健全育成
於 西東京市立谷戸小学校



農園例会

10R2Z 東京三軒茶屋 LC

東京三軒茶屋 LC では会員が所有する横浜市あざみ野郊外の300坪の土地を拝借し、農業に目覚めた賛助会員が中心となり野菜や果物作りを2016-17年度から始めました。収穫した物を子供食堂に提供したり、応援している児童養護施設の児童・生徒が参加して芋ほり&パーベキューを楽しんでもらっています。今年は気候変動と植え込みが遅かったこと等から生育が遅れましたが、11月25日秋晴れの週末、メンバーや周辺に住

11/25 (土)

まう知人などもお誘いし、大根や赤かぶ、サツマイモなどを収穫しました。月1回のレストランでの例会(夜)と、月1回の献血や農園でのアクティビティを伴う例会(昼)を交互に行い、家族会員・賛助会員が参加できる機会を増やしています。また、農園例会にお誘いした知人一家もメンバーになる日が近いと思われます。

東京三軒茶屋 LC 会長 L五月女 仁

テーマ:社会福祉・障がい者支援
於 横浜市あざみ野郊外



犯罪被害者支援街頭募金及び広報活動

7R3Z 東京光が丘 LC

本年11月25日~12月1日は犯罪被害者週間ですが、東京光が丘ライオンズクラブでは11月25日(土)11:30~16:30池袋東口において犯罪被害者支援募金活動および広報活動を行いました。クラブメンバー23名、

11/25 (土) ~ 12/1 (金)

少年野球チームの少年95名、父兄12名、全国被害者支援ネットワークの職員9名が支援の協力を呼びかけました。当日は晴天に恵まれ、野球少年の元気な呼びかけに思わず募金箱に足を運ぶ方も大勢いらっしゃいました。おかげさまで盛大なアクティビティを行うことができました。全国被害者支援ネットワークは、全国48の加盟団体とともに犯罪被害者と被害者家族・遺族がいつでもどこでも必要な支援が受けられ、その尊厳や権利が守られる社会の実現を目指して活動しています。

東京光が丘 LC 事業委員会委員長 L星野宏一

テーマ:犯罪被害者支援
於 池袋東口



「クリスマス家族の集い」を挙

2R3Z 東京ワンハンドレッド LC

12/4 (土)

12月4日(月)東京ヒルトンホテルに於いて、330-A地区の先陣をきって、恒例の「クリスマス家族の集い」を挙

行するために国境なき医師団の方々を招いて、国境なき医師団が世界各地で活動されている人道奉仕の実状を講演して頂いた。参加者の全ての人々は国境なき医師団の活動をつぶさに聴講して感動を覚えたひとときであった。その際に参加者全員による国境なき医師団に対するドネーションの協賛をいただき、合計9万円が人道支援のアクティビティとして国境なき医師団に贈呈された。尚、我がクラブからは事業資金より10万円を人道支援のアクティビティとして贈呈を行った。

テーマ:クリスマス例会
於 東京ヒルトンホテル



今後、我がクラブは国境なき医師団に対し支援活動を展開していく事を誓ってウィサーブ。

東京ワンハンドレッド LC 会長 L河内康雄
幹事 L大野通生

実行委員長 L長井隆夫

結成後初のチャリティクリスマス例会を開催

2R3Z 東京山王 LC

12/10 (日)

設立後初のチャリティクリスマス例会をザ・レギャンクラブハウス赤坂にて開催。集まった協賛品は、総額約120万円!53名全員に、5千円~7万円の商品が当たる抽選会が行われました。オークションの売上は21万4千円。ご参加いただいた社会福祉法人福田会様、カンボジアの農村地域に16校学校設立をされているNPO法人HERO様にドネーションさせていただきました。アトラクションは世界一になったマジシャンによるマジックと、メンバーである酒井徹Lのダンスで盛り上がりま

した。東京山王 LC は設立1年でメンバー60名以上となり、更に活気が溢れ、益々充実した奉仕活動を目指します。
レポート 東京山王 LC 会長 L大川あつ子

テーマ:クリスマス例会
於 ザ・レギャンクラブハウス赤坂



第19回クリスマスチャリティコンサートを開催

7R2Z 東京けやき LC

12/14 (木)

2017年12月14日(木)師走の街に明かりが灯る夕刻18:00より、東上線成増駅前の成増アクトホールにおいて第19回クリスマスチャリティコンサートが開催された。演奏は陸上自衛隊第一音楽隊で招待した地域の老人会・板橋区手をつなぐ親の会、児童養護施設「マハヤナ学園」、JHC板橋会・板橋区保護司会などの方々約400名が参加した。第一部ではワシントンポスト、おんな城主直虎のテーマ曲など5曲、第二部ではクリスマス関連の曲、それから昭和世代に懐かしいプログラム曲が演奏され、招待された聴衆は約2時間のコンサートを満喫し家路についた。

東京けやき LC はこの年末恒例のチャリティコンサートについて、第1回より今回の第19回まで約20年間にわたり主催者として地域社会に貢献している。
レポート 広報情報委員会

テーマ:社会福祉・障がい者支援
於 成増アクトホール



児童養護施設クリスマス会

テーマ:青少年健全育成
於 児童養護施設

1R2Z 東京ピース LC

12/23 (土)

12月23日、児童養護施設のクリスマス会にお邪魔して、クラブメンバー全員のお心を子供たちへのプレゼントに替えてお届けして来た。児童養護施設では幼児から高校生までの諸事情で親と一緒に暮らせない子供達が大人の職員と共同生活をしている。高校3年生は卒業と同時に施設を出なければならない。施設を見学させていただいた中に、「卒業準備のために、一人暮らしを経験するお部屋」があった。卒業と同時に立ち立しなければならぬ子供達はさまざまな困難に向き合わなければならないので、こういったお部屋での経験が必要なのだと思わせた。

クリスマス会では子供達が歌や踊りなど色々な出し物を見せてくれた。その中である高校3年生の女の子（この子は幼児からこの施設で育って来たそうです）が一生懸命踊っている姿、今回が最後のクリスマス会ですと涙を堪えて挨拶している姿にこみ上げるものがあった。何か応援できることがあれば、特に就職先や進学の問題はとても大切な問題である。私一人では何もできませんが、ピースの仲間と一緒にならば何かできることがあるのではないかと思います、来年以降の活動も心に誓って帰ってきた。ライオンズクラブに所属しているからこそ



何か出来るのではないかと考えることができる。この出会いに感謝し、メンバーの皆さんの志に対する敬意の念を心に刻んで帰ってきた。
東京ピース LC 会長 L山下規介

「ゴミパトロール in 新宿」を開催

テーマ:環境保全
於 新宿・歌舞伎町

グドラン国際第一副会長訪日記念アクティビティ 11/25 (土)

OSEAL (台南・高雄) 大会へ参加の後、訪日したライオンズクラブ国際協会グドラン第一副会長夫妻はこの日東京地区を訪問、アクティビティの視察を行った。「ゴミパトロール in 新宿」とタイトルをつけたグドラン国際第一副会長訪日記念アクティビティは330 複合地区が主催、330-A、B、C 地区共催にて2017年11月25日(土)に開催された。

新宿・歌舞伎町「ゴジラロード」でのパレード、歌舞伎町「シネシティ広場(旧コマ劇場前噴水広場)」でのオープニングアクト、歌舞伎町「ゴジラビル(東宝ビル)」周辺でのゴミ拾いの活動をライオンズクラブが核となり地域他団体との協業で開催した。特にパレード・オープニングアクトにおいてはゴジラロード・シネシティ広場を貸切り、周囲に居合わせた観光客を巻き込みライオンズク

ラブの活動を一般の方々に大いにPRすることとなった。このイベント・アクティビティについては330-A地区青年アカデミー委員会(委員長 L杉村 基)が準備を主体的に行った。また杉村委員長の息子が日本ボーイスカウト東京連盟新宿第4 団を率いてこのイベントに協力した。

レポート 広報情報委員会



<アクティビティの詳細>

1. 開催日 2017年11月25日(土)
2. 時間 午後1時00分~3時00分
3. 会場:ゴジラロード靖国通り口~シネシティ広場及び歌舞伎町ゴジラビル(東宝ビル)周辺
4. 参加団体【主催】ライオンズクラブ国際協会 330 複合地区
【共催】330-A、B、C 各地区
【後援】新宿区、歌舞伎町商店街振興組合、歌舞伎町タウンマネジメント(新宿区外郭団体)
【協力】日本ボーイスカウト東京連盟新宿第4 団、日本外国語専門学校ボランティア、ボランティアグループ「アトラス」、(公社)東京青年会議所新宿区委員会、和太鼓「荒魂」



クラブ周年行事

東京巣鴨LC CN50周年

8R2Z 東京巣鴨 LC

10/4 (水)

10月4日(水)、東京ドームホテルにて「東京巣鴨ライオンズクラブCN50周年記念式典」が400名を超えるメンバー、来賓を迎え盛大に開催された。名取会長の御礼スピーチから始まり、細川ガバナーからは、50年の伝統と歴史あるクラブ紹介と今井第1副地区ガバナーを輩出しているとの応援のメッセージを頂いた。また高野豊島区長や成澤文京区長からは地域に根ざした活動について感謝をこめたご挨拶も頂いた。中村国際理事からは、「LCI フォワード」戦略プランである国内でも数少ない「セカンド・センチュリー・アンバサダー」の数少ないクラブとしての紹介と貢献に讃えるお祝いの挨拶があっ

た。記念演奏は、「東京都立大塚ろう学校」素晴らしい息の合った演奏は出席者の皆さんに感動を与え、その感動の中で第1部式典が終わった。第2部では、若尾実行委員長がこれまでの10年間の報告と今回式典への思いを述べた。石井名誉顧問のWe serve で和やかに懇親会が始まり、東京巣鴨ライオンズクラブのメンバーでもある相澤めぐみL&立教大学応援団チアリーディングのスーパーライブでは大変盛り上がった。柳ゾーン・チェアパーソン、下園ゾーン・チェアパーソンによるライオンズローアで締めくくり、盛会なる50周年が結びとなった。

レポート 広報情報委員会



東京さぎそうLC 結成30周年記念式典

10R2Z 東京さぎそう LC

11/16 (木)

11月16日(木)、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて東京さぎそうLC結成30周年記念式典が開催された。式典に先立ち「オリンピック・パラリンピックの魅力」について日本女子体育大学学長石崎朔子氏、世田谷区教育委員会教育長堀恵子氏、テレビ朝日スポーツコメンテーター宮嶋泰子氏による記念座談会が行われた。式典は延べ60クラブから180名の参加者

で行われ、L安藤満生会長より、「笑顔で汗をかく」をモットーにしたアクティビティの紹介、スポンサークラブへの記念品贈呈、記念アクティビティの発表、3名のチャーターメンバーに記念品などが贈呈された。また「桐の会」による箏(こと)の演奏や河合悦子元ガバナー率いる「東京カエル混声合唱団」による歌声が披露され会場を大いに盛り上げた。

レポート 広報情報委員会



東京国立LC 20周年記念式典

13R1Z 東京国立 LC

11/30 (木)

11月30日(木)17時30分~立川グランドホテルに於いて、東京国立ライオンズクラブ結成20周年記念式典が開催された。式典、基調講演、祝宴の三部構成で、式典では会長L大和から記念アクティビティ贈呈が9団体(福祉、文化、青少年健全育成、スポーツ、環境団体等)へ行われ、20年にわたる地域に根付いた活動を垣間見ることができた。また、参議院議員武見敬三氏による基調講演で

は年金、健康保険制度の整備が日本の発展を支え、介護保険が新たな産業を創造し、今後アジア全体の高齢化で、健康福祉分野が新たな幹産業になる可能性を説かれ、我が国の明るい未来を予感させるものであった。地域とともに歩み溶け込んだ20年から、様々な団体をつなぐ役割へ、新たな一步を踏み出した式典であった。参加者165名。

レポート 広報情報委員会



キャビネット関連報告 委員会セミナー等告知

10/30 (月) 会員増強拡大シンポジウム

— 会員増強委員会 — 於 東京都赤十字血液センター

「地区として1,000人の会員増強を行う」ガバナー諮問事項を受け、会員増強委員会主催のシンポジウムが180名規模で開催された。第1部ではFWT東日本エリアコーディネーターL小川晶子、GMT330複合地区コーディネーターL石井征二、GMTコーディネーターL橋本光祥をパネリストに迎え「正会員・家族会員・賛助会員・支部

について、第2部は7月8月の2月間に於いて、大きく会員増強した最優秀アワードクラブの東京山王LC会長L大川あつ子、優秀アワードクラブの東京蒼天LC会長L丸井一弘、東京北新宿LC会長L山口マキ、東京芝LC会長L金澤康之、前期会員増強個人アワード最優秀受賞者の東京八王子いちょうLC L小方一博のパネリストにより、



成功事例についてのディスカッションが行われた。L高桑昌彦会員増強委員長が「会員増強のためのヒント集」の活用や成功クラブへの例会訪問などを促し、パネリストの口述を



参加者により伝わりやすく導き、終始熱気に溢れ、参加者の多くが自クラブの伝統に基づいた会員増強の道筋を思い描く事ができた。

11/2 (木) 第一回薬物乱用防止教育認定講師養成講座

— 薬物乱用防止委員会 — 於 国立オリンピック記念青少年総合センター

国立オリンピック記念青少年総合センターにて「第一回薬物乱用防止教育認定養成講座」(新規・更新:65名登録)が開催された。薬物乱用防止委員会L永浜静江副委員長の開会宣言の後、L細川ガバナーより330-A地区では約20年前から薬物乱用防止教育に取り組んでいると挨拶があった。L杉原省

吾委員長より、資格取得以降も小中学校で実践的に講習できるよう今後のフォローアップセミナーへの受講呼びかけ、2018年5月9日にメンバー間の情報交流の場として開催する薬物乱用委員会親睦ゴルフの呼びかけがあった。国際情勢講座、専門講座(麻薬取締の実態、危険ドラッグ対策、薬物の身体への影響)、認定講師L吉野孝弘氏(東京八王子陵東LC)による実践講座、講評、謝辞、L今井文彦第一副地区ガバナーによる新規認定証授与が行われた。

レポート 広報情報委員会



11/4 (土) 秋晴れの港区に希望の鈴が鳴るドレミファダンスコンサート

— 社会福祉・障がい者支援委員会 — 於 港区メルパルクホール

11月4日(土)、港区メルパルクホールにて「第11回東京都障害者ダンス大会ドレミファダンスコンサート♪」が華やかに開催されました。

東京表参道LC初代会長L松浦の想いから奉



仕活動が始まり、今回1,500名収容の会場での開催となりました。

開演時には港区武井区長の挨拶、小池都知事の手紙でのお祝いの言葉、細川ガバナーからのご祝辞を頂き、オープニングダンスでは全25団体、約500名が会場を歓喜の渦に巻き込み、その後はバレエ・ミュージカル・和太鼓・よさこいなど多種多様なエンターテイメントをお届けしました。障害者ダンスチームも8団体出演し会場を沸かせ、大感動のフィナーレで幕を閉じました。

次回は2018年6月10日(日)東京体育館



メインアリーナで開催されます。

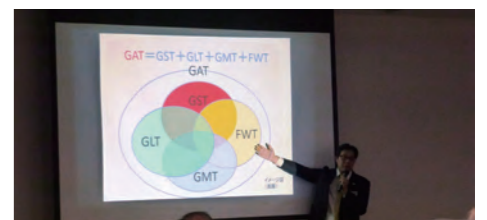
東京表参道LC会長 L左近聖子

11/9 (木) 第1回リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン合同会議

— 330-A地区 — 於 東京都赤十字血液センター

RC・ZCが、各クラブとキャビネットをつなぐ重要な役割である事を確認する目的で「第1回RC、ZC合同会議」が総勢50名で開催された。キャビネット幹事L谷山の開会、細川ガバナーの挨拶、L今井第1副地区ガバナーの挨拶の後、東京都赤十字血液センター血液推進一郎、瀧川正弘様から「A型血液不足が330-A地区LCの早急な対応で順調に増えている」と感謝の辞があった。諮問委員会の進め方、ZCマニュアル、100年目のLCの現状、地区GSTコーディネーターL進藤 義夫による「リジョン・ゾーン運営の

サポートについて」の講義、新奉仕のフレームワークの解説「糖尿病、環境、食糧支援、小児がん、視力」、GAT = GST + GLT + GMT + FWTのチームについて、委員会からのお願い事項の共有、質疑応答が行われた。



11/13 (月) 第1回 会員増強 2マンス (7月・8月) アワード

— 330-A地区 — 於 AP西新宿会議室

第2回キャビネット会議で「第1回会員増強2マンス(7月・8月)アワード」の表彰式が行われた。

- 1位: 東京山王LC 純増17名
受賞者: L大川あつ子会長
- 2位: 東京蒼天LC 純増6名
受賞者: L丸井一弘会長(代理: L川島富美子)
- 2位: 東京新宿北LC 純増6名
受賞者: L山口マキ会長
- 3位: 東京芝LC 純増5名
受賞者: L金澤康之会長

細川ガバナーより感謝の言葉と共にアワードが手渡された。

L高桑会員増強委員長より、「第2回会員増強2マンス(9月・10月)アワード」
1位: 東京ピースLC 純増13名、
2位: 東京山王LC 純増12名、
3位: 東京イーストLC 純増7名。
7月~12月会員増強6マンスアワードを予定。
7月~10月末日の新入会者242名、純増60名の経過報告。



(8月、9月、10月)3ヶ月連続、全国35準地区で330-A地区が会員増強1位の報告があった。

11/22 (水) 第1回普通救命講習

—緊急対策・復興支援委員会— 於 東京消防庁麹町消防署

11月22日東京消防庁麹町消防署に於いて、緊急対策・復興支援委員会主催の第1回普通救命講習が開催された。開催の辞で細川ガバ



ナーは、緊急時における救命行為の重要性を提唱し、救命講習への参加を促した。山田委員長は「本日の普通救命講習は応急手当ての知識やその技術習得の第一段階」と説明し、講師の指導で36名の参加者が3人1組となり心肺蘇生、自動体外式除細動器(AED)、窒息手当、止血の方法などを実践した。広範囲な各所へのAED設置により救命への備えは万全と思われがちであるが、現実的には初動対応が一番大事であり、AED処置までの間に何をしたら良いかを学んだ。東日本大震災や全国各地で頻発する異常気象災害により、基本救命知識の普及が急務という認識が高ま



る中、本講義で改めて救命行為の重要性を強く意識させられた。

レポート 広報情報委員会

11/25 (土) 高尾山ポスターコンクール

—330-A地区・14R— 於 TAKAO599MUSEUM

2017年11月25日(土)晴天の下、早朝より登山者で賑わう高尾山にあるTAKAO599MUSEUMに於いて、地元小学生を対象とした「高尾山ポスターコンクール表彰式」が開催された。はじめに、主催者である高尾山環境保全基金協会は会長である元地区ガバナーL石井 征二及び八王子市長 石森 孝志氏による挨拶があった。そして、各学校、高尾山環境保全基金協会、協賛・後援団体による、一次審査、二次審査、三次審査の厳しい審査が行われ、最優秀賞には山田小学校 山上 幸花(やまうえ こはる)さんの「東京の大自然高尾山」が選ばれ表彰された。



続いて、優秀賞2名、入選賞3名、佳作5名、特別賞5名の表彰が行われた。最後に、同協会の会長L石井 征二より大本山高尾山薬王院



執事長 菅谷 秀文氏へ杉苗奉納が行われ幕を閉じた。

レポート 広報情報委員会

11/30(木)浅草西の市 4クラブ&緊急対策・復興支援委員会合同アクティビティ

—緊急対策・復興支援委員会— 於 浅草長国寺・浅草鷲神社の門前、境内

2017年の西の市は11月6日・18日・30日でした。江戸の昔より『1年の無事に感謝し、来る年の幸を願う』西の市。ここ浅草の西の市は、東京で一番大きく、最も賑わう西の市です。東京浅草LC・東京蔵前LC・東京隅田川LC・東京日本橋LCおよび緊急対策・復興支援委員会(委員長 L山田 達)ではこの3回の浅草西の市に2ブースを確保、災害被災地復興支援(熊本&朝倉、東日本大震災復興支援)の募金活動それから震災被災地の物産販売を行いました。延べ100名以上の活



動参加者により、西の市で賑わう浅草長国寺および浅草鷲神社の門前、境内を行き交う参拝者へ復興支援への協力をお願いをしまし



た。

レポート 緊急対策・復興支援委員会 副委員長 L野下浩世

12/21 (木) 第1回認定講師スキルアップセミナー

—薬物乱用防止委員会— 於 国立オリンピック記念青少年センター

12月21日今期のメインテーマ「ペーパードライバーを減らします」に沿った実践講座を開催いたしました。受講者40名、委員会より15名の計55名が会場に集まりました。委員長L杉原省吾より挨拶及び主旨説明が行われた後、セミナーに入りました。

実践講座が計3時間にわたり行なわれ、熱のこもった研修となりました。また、332-C地区より1名、333-C地区より3名、330-C地区より2名の参加がありました。今回は小学生を対象とした内容でしたが、次回は2018年3月22日(木)に中学生を対象とした『第2回 認定講師スキルアップセミナー』を開催いたします。

レポート 薬物乱用防止委員会 副委員長 L宮本志づ子



12/21 (木) YCE 冬期派遣生出発

—YCE委員会— 於 成田空港

今期最初の派遣生が出発。

12月21日(木)東京さざそうLCがスポンサーの石川七美さんが、成田空港から受入れ先であるマレーシアに出発しました。今回の冬期派遣としては東北地区、新潟、神奈川から併せて7名のYCE生が成田空港より出発します。

皆さん、少しばかりの緊張感を漂わせていましたが、見送りの親御さんたちに手を大きく振って出発していきました。

レポート YCE委員会 委員長 L須藤 修



12/22 (金) 冬期来日生フェアウェルパーティー

—YCE委員会— 於 京王プラザホテル

12月22日(金)京王プラザホテルにて冬期来日生フェアウェルパーティー(送別会)が開催されました。330-A地区ではYCE生としてマレーシア及びブクロアチア共和国から2名の学生を受け入れております。

細川ガバナーはじめ、330-B地区、330-C地区のガバナー、YCE生たちのお世話をしたホストファミリーの方々など総勢約50名が参加し、にぎやかに行われました。

レポート YCE委員会 委員長 L須藤 修



あやめちゃん募金

— 社会福祉・障がい者支援委員会 — 於 都内各地

「左心室筋緻密化障害」という難病を患っている2歳の佐々木あやめちゃんの米国での心臓移植の実現と渡航から帰国までの本人と家族の生活を支援することを目的とした募金活動を行う「あやめちゃんを救う会」の支援アクティビティ。今期は細川ガバナーの諮問事項である難病支援の一環として、社会福祉・障がい者支援委員会委員長 後藤義英を中心にキャビネット及び各クラブが一体となって支援したが、「あやめちゃんを救う会」は公式

サイトにて2017年4月26日に開始した活動が目標額3億1千万円を達成し、1月上旬に渡米した旨を報告した。同委員会 後藤委員長からは「9月から委員会で『あやめちゃんを救う会』の募金活動』を9回実施致しましたが、多くのライオンズメンバーの励まし、募金、お手伝い、そして多くのライオンズクラブからクラブ募金を頂戴致しました。お陰様で12月7日をもって募金目標額達成を致しましたこと、心より感謝を込めてご報

告させていただきます。これをもってあやめちゃん募金に関しては募金活動を終了致します。ご協力、ご声援頂きましたライオンズクラブ、ライオンズメンバーの皆様には、心より委員会一同感謝申し上げます。どうも有り難うございました。」と報告があった。



10月5日 中野駅前



10月13日 亀有駅前



なお、社会福祉・障がい者支援委員会の報告による直近の活動は以下の通り。

9月7日(木) 八王子駅前にて実施。
八王子地区4クラブ他6クラブ及び委員会メンバーの総勢40名。 649,422円達成。

9月25日(月) 西葛西にて実施。
東京江戸川 LC・東京江戸川南 LC・東京江戸川中央 LC・東京江戸川東 LC・東京なでしこ LC・東京葛飾東 LC・東京葵 LC・東京蒼天 LC・東京赤坂 LC・東京麻布 LC・東京新世紀 LC 及び同委員会委員の総勢45名。 1,182,118円達成。

10月5日(木) 中野駅北口にて実施。
東京中野 LC 他13クラブ及び委員会メンバーの総勢44名。 1,287,039円達成。

10月13日(金) JR 亀有駅前にて実施。
東京亀有 LC・東京綾瀬 LC・東京葛飾東 LC・東京江戸川東 LC・東京江戸川南 LC・東京表

参道 LC・東京神楽坂 LC・東京上野南 LC・東京麻布 LC 及び同委員会メンバー総勢39名。 656,858円達成。

10月23日(月) 数寄屋橋交差点にて実施。
担当副幹事・東京蒼天 LC・東京銀座 LC・東京数寄屋橋 LC・東京尾張町 LC・東京平成 LC・東京山王 LC・東京新橋 LC・東京麻布 LC・東京江戸川南 LC のメンバー総勢26名。 505,960円達成。

10月31日(火) 表参道交差点にて実施。
キャビネット幹事団・東京神宮 LC・当委員会の総勢17名。また、東京山王 LC から2週連続でクラブ募金を預かる。 457,507円達成。

11月7日(火) 京成上野駅正面口と恩賜公園の2か所にて実施。

東京イースト LC・東京上野 LC・東京並木通 LC・東京江戸川東 LC・東京中央南 LC・東京蒼天 LC・当委員会による総勢28名。 528,431円達成。



10月23日 数寄屋橋交差点



10月31日 表参道交差点



11月7日 京成上野駅前

東京イースト LC・東京上野南 LC からはクラブ募金を預かる。

11月11日(土) JR 巣鴨駅正面口、北口、南口の3か所にて実施。
東京巣鴨 LC・東京駒込 LC・東京尾張町 LC・東京蒼天 LC・当委員会による総勢26。 募金総額 544,436円達成。

12月7日(木) 五反田駅前にて実施。
東京荏原 LC・東京尾張町 LC・東京虎ノ門 LC・東京ウイング LC・東京五反田 LC・東京成城 LC・委員会メンバー含め総勢34名。又クラブ募金が東京ヒルズ LC・東京八王子いちよう LC・東京早稲田 LC より募金預かる。 総額 662,095円達成。



ライオンズソングコンテスト / 会員増強

新しいライオンズクラブソングを作ろう<ライオンズクラブソングコンペティション>

基本的な考え方として

ライオンズクラブが出来て100年を迎え、ひとつのレガシープロジェクトとして次の100年に歌い継がれる歌を作れたらとの思いから計画されたものです。そして新しく制作するライオンズソングは330-A地区の皆様とともに作り上げていきたいと思っています。

ライオンズクラブソングとは

ライオンズクラブの歌(藤浦洸作詞 小関裕而作曲)は1959年京都で開催された第5回年次大会にて披露されライオンズソングとして認定されて今日日本全国で歌われております。
ライオンズヒム(ジェセフ・M・ティンクル作詞 フランシス・H・バクスター作曲 葛野作太郎/神戸 LC 訳詞)は原曲はアメリカのものです。またあう日まで(原曲はレイモンド・イーガン作詞 リチャード・ホワイティング作曲も葛野作太郎/神戸 LC 訳詞)同様です。この曲に変わるものというよりは、違った形で新しく歌い継がれるライオンズクラブソングを創りたいとの細川ガバナーの意向により企画されました。

現状の進行状況

10月末までの募集に祭り、予想を上回る20作品の応募がありました。そして先般、各クラブにて歌詞の審査をお願いしましたところ、大多数のクラブより返答をいただきました。ご協力誠にありがとうございました。
メンバーの皆様の審査を元に、12月19日に細川ガバナーを始め、RC、幹事団、プロジェクトチームメンバーにより最終審査会を行い、**最優秀賞作品が選ばれました。**最優秀作品は**1月29日の臨時キャビネット会議にて発表**させていただきます。

今後の流れ

最優秀作品をはじめとし、優秀作品をCDに納め、出来れば4月14日の年次大会までには330-A地区発信の新しいライオンズクラブソングCDアルバムとして完成させたいと思っております。(掲載点数はまだ未定です)
皆様のご協力の元に完成するCDをどうぞ楽しみにお待ちください。

ライオンズソングコンテストの結果およびグランプリ受賞作品とその音源はこちらの情報ページよりご覧になれます。



フレーベル少年合唱団(賀詞交歓会に出演予定)
株式会社フレーベル館の情豊かな子どもたちを育む文化・社会貢献事業として、1959年に誕生した児童合唱団。本年創立58年を迎えた。
日本では、数少ない少年だけの合唱団として創立以来、数百名のOBを輩出し、現在団員数は95名。
童謡から歌謡曲を含むスタンダードナンバーまで、幅広いレパートリーを持つ。毎年、年1回の定期演奏会を開催している。そのほか、各種演奏会、六義園コンサート、TV出演、コマーシャル出演、レコーディングなど、様々な分野で活動している。「第13回花とライオン児童合唱音楽賞」を2008年7月受賞。

会員増強委員会 報告

委員長 L 高桑 昌彦

I. 2017年9月~10月(2マンスアワード)受賞クラブ

順位	純増	R・Z	クラブ名
1位	13名	1R2Z	東京ピース LC
2位	12名	2R3Z	東京山王 LC
3位	7名	6R2Z	東京イースト LC
4位	5名	14R1Z	東京八王子陵東 LC
5位	3名	12R1Z	東京調布 LC
		12R1Z	東京府中 LC
		12R2Z	東京町田クレイン LC

II. 2017年11月~12月(2マンスアワード)受賞クラブ

順位	純増	R・Z	クラブ名
1位	24名	1R2Z	東京ピース LC
2位	11名	2R2Z	東京数寄屋橋 LC
3位	8名	2R3Z	東京山王 LC
4位	7名	11R3Z	東京大江戸 LC
5位	2名	5R2Z	東京江戸川なでしこ LC
		12R1Z	東京三鷹 LC
		13R1Z	東京国立 LC

III. 会員動静 6か月状況
330名入会 純増 76名

IV. 6マンスアワード受賞

◇リジョン・チェアパーソン

順位	純増	リジョン	氏名
1位	38名	1R	L 追原 篤男
2位	35名	2R	L 戸部 研一
3位	17名	12R	L 吉田宗一郎

◇ゾーン・チェアパーソン

順位	純増	リジョン	氏名
1位	42名	1R2Z	L 磯崎 元彦
2位	38名	2R3Z	L 栗原 敏直
3位	12名	13R1Z	L 平山 和克

◇クラブ会長

順位	純増	R・Z	氏名	クラブ名
1位	40名	1R2Z	L 山下 規介	東京ピース LC
2位	37名	2R3Z	L 大川あつ子	東京山王 LC
3位	15名	2R2Z	L 菅純 一郎	東京数寄屋橋 LC

V. その他

1月~6月の6マンスアワードは、1月からの集計になります。年間アワードも考えています。
2017年8月、9月、10月、12月の4回、全日本35準地区中、当地区が月間会員純増数第一位を獲得しました。

第56回OSEALフォーラム台湾

11/18(土) OSEAL フォーラム開会式

2017年11月17日～20日、台湾台南・高雄において第56回OSEALフォーラムが開催された。開会式は11月18日(土)13:00～16:15高雄ドームにおいて行われた。ドームの3階客席まで埋め尽くした東洋・東南アジア各国より参加のメンバーが見守る中、まず大会役員、各地区ガバナー、複合地区議長、元国際理事、国際理事、元国際会長、国際第二副会長、第一副会長、国際会長の順に入場行進、それに次ぐオープニングパフォーマンスにおいては地元台湾の民族衣装をアレンジした衣装をまとった演技団のパフォーマンスにより会場の雰囲気は一気に高まった。ナレッシュ・アガワル国際会長のスピーチの後、いずれも女性リーダーである高雄市長 陳菊氏それ

から台湾総統 蔡英文氏の歓迎の挨拶があった。330-A地区よりは細川ガバナー、キャビネット幹事団、国際大会参加委員会メンバーほか地区メンバー約150名が参加、開会式の行事を盛り上げた。

レポート 広報情報委員会



11/18(土) ガバナー晩餐会

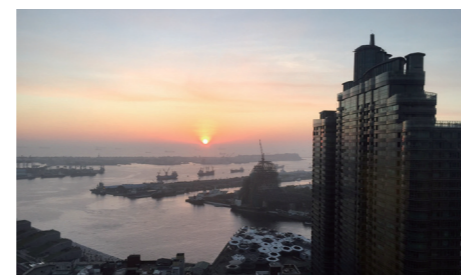
OSEAL フォーラム台湾 2017 会期中の11月18日(土)18:30～20:30、高雄・漢来ホテルにおいて「第56回OSEALフォーラム台湾ガバナー晩餐会」が地区キャビネットおよび国際大会参加委員会により開催された。登録・参加の来賓・地区メンバーは約170名であった。キャビネット幹事団が出迎える中、参加

メンバーは入場、国際大会参加委員会副委員長 小倉豊Lの司会により会は開始した。まずキャビネット幹事 谷山光俊Lの「開会の詞」それから「君が代」、「ライオンズヒム」の斉唱の後、細川ガバナーの歓迎の挨拶が行われた。前地区ガバナー 村木秀之Lに記念品贈呈、それから村木夫人には花束が贈呈された。

地区ガバナーによるライオンズローア、キャビネット会計 荻野桂一Lによる閉会の挨拶、最後に「また逢う日まで」を全員で斉唱し和やかな雰囲気の中に会はお開きとなった。レポート 広報情報委員会



L石井征二元地区ガバナーによる乾杯の後歓談、その後アトラクションとして管弦楽演奏それから台湾の民族舞踏が行われ参加メンバーは台湾での一夜を満喫した。国際大会参加委員会委員長L御厨正敬による謝辞、元



第101回 ラスベガス国際大会

2018年6月29日(金)～7月3日(火)

ラスベガス概要

アメリカ西海岸カリフォルニア州の東側に位置する、ネバダ州の砂漠地帯に有ります。ラスベガスと日本の時差は17時間。7月の平均気温は、最高気温41℃ 最低気温25℃湿度平均20% カジノとエンターテイナーショーをお楽しみ下さい。

市内の交通手段

*タクシー

初乗り \$3.50 その後1km毎に \$1.97 渋滞低速の場合料金は加算されます。チップは15～20%、車両ドア開けスタッフに \$1.0

*公営バス (RTC)

- SDX (ストリップダウンタウンエクスプレス) ストリップ大通りのホテル街を南北に走る2連結の急行バス。バス停が少ないので長距離移動に便利。
- DEUCE ストリップ地区のホテル街で運行している2階建てのバス。2階からの景色は良好で、各ホテルに停車し便利であるが、停車回数が多く長距離移動又は急ぐ場合には不向き。料金はSDX・DEUCE 共通 1回券(2時間) \$6 1日券(24時間) \$8 3日券 \$20
- モノレール 各ホテルが運行するモノレールは系列ホテル間を結ぶ短距離間で、宿泊客やカジノ利用客の利便のために運行されています。駅とホテルの接続が比較的スムーズで、料金も無料と良心的。

大会主要日程

- *6月30日(土) インターナショナル・パレード 8:30開始 詳細については未定
- *7月1日(日) 開会式(初日総会) 10:00～13:00 大会開会式 MGMグランド・ガーデン・アリーナ 資格証明と投票 MGMグランド・リゾート ガバナーとガバナーエレクトを囲む会 会場未定
- *7月2日(月) 大会二日目総会 10:00～12:30 二日目総会 MGMグランド・ガーデン・アリーナ 資格証明と投票 MGMグランド・リゾート 各種セミナー MGMグランド・リゾート
- *7月3日(火) 閉会式(最終日総会) 7:30～10:30 10:00～13:30 MGMグランド・リゾート 資格証明と投票 大会閉会式 MGMグランド・ガーデン・アリーナ

LCI 公認ホテル MGMグランド(本部ホテル)、モンテカルロ(パークMGM)、ルクソール、ニューヨークニューヨーク



国際大会参加委員会 委員長 L 御厨 正敬

ラスベガスへのお誘い
アメリカきっての不夜城として人気の観光地ビバ・ラスベガス! 世界各地をテーマにした想像を絶する程巨大なホテル群。ゴージャスで、ショー・カジノ・グルメ・ショッピング、街全体がアミューズメントパーク。百万ドルの夜景に、一攫千金も夢じゃない映画のような世界、ベラッジオホテル前のコモ湖の噴水。そしてちょっと足を伸ばせば、世界遺産のグランドキャニオン。一度は行って観たい処で、楽しみ満載の国際大会です。ぜひ登録・ご参加お願いします。



表紙説明

写真左の人物は皆様よくご存知の小池百合子東京都知事、中央の女性はグドラン・ビョート・イングバドター国際第一副会長（アイスランド）、右の男性はその夫であるヨン・ビャルニ・ソルティンソン元国際理事。

グドラン国際第一副会長は今年開催の第101回ラスベガス国際大会の閉会式（7月3日・最終日総会）において初の女性国際会長に就任する予定。ライオンズでの活動に加え、現在アイスランド大学生涯教育研究所の副所長であり、アイスランド生物医学者協会、アイスランド研究者協会、アイスランド大学教員協会などをはじめとする多数の職業団体や地域団体においても活躍している。元国際理事で累進メルビン・ジョーンズ・フェローの夫、ヨン・ビャルニ・ソルスティンソンとのあいだには、息子1人と娘1人、そして5人の孫がいる。

主要行事予定

■ キャビネット会議 ※時間については変更となる場合があります。

臨時第1回 2018年1月29日(月) 会議 14時00分～16時30分(予定) = 東京プリンスホテル 賀詞交歓会 17時00分～19時00分(予定)

第3回 2018年3月12日(月) 会議 14時00分～17時00分(予定) = AP 西新宿(予定) ※キャビネット構成員(109名)

第4回 2018年6月4日(月) 会議 14時00分～17時00分(予定) = 東京プリンスホテル懇親会 17時30分～19時30分(予定)

■ 国際大会

第101回国際大会 2018年6月29日～7月3日 = 米国、ネバダ州 ラスベガス

■ 年次大会

A地区(第64回) 2018年4月14日(土) = 東京プリンスホテル

330複合地区(第64回) 2018年5月19日(土) = 浦和ロイヤルパインズホテル

パワフルな女性リーダーたち……



東京都知事
小池百合子氏



ドイツ首相
アンゲラ・メルケル氏



英国首相
テレサ・メイ氏

編集後記

昨年11月にグドラン国際第一副会長が来日し東京に4日間滞在しました。

一昨年10月にもFWTセミナーでの講演のために東京を訪問しています。その時に発表した彼女の夢は、「ライオンズクラブの入会者の男女比50:50を実現すること」、それから「世界中のライオンズクラブにおける女性リーダーの育成」となっています。北欧の出身ながら英語を駆使したテンポのいい自身の言葉でのスピーチ、明るい性格で頭脳明晰、また周囲に対する配慮もちゃんとある、国際会長の資質として我々にとって申し分ない女性と思われるます。

当330-A地区で今期前半の会員増強において実績を上げているクラブは、いずれも女性メンバー・若いメンバーが活躍するクラブです。国際会長に彼女が就任する時期と前後して、日本のライオンズクラブの運営スタイル・メンバーの考え方も大きく変化していくかもしれません。ヨーロッパでは、ドイツのメルケル首相、イギリスのメイ首相、アジアにおいても台湾の蔡英文総統、ミャンマーのアウンサンスーチー国家顧問など女性リーダーがすでに活躍中、ライオンズクラブにおいてはどうなっていくのでしょうか。

広報情報委員会委員長 L 佐原幸雄

クラブアクティビティ・委員会セミナーの予告、報告は、330-A地区HP右上の投稿欄からお願いいたします。330-A NEWS デジタル版は、過去の地区ニュース6年分が掲載されていて他クラブのアクティビティやキャビネット活動の変化を見ることが出来ます。

◆HPは、「330Aで検索」



◆電子版 QR コード

広報情報委員会メンバー [2017-2018年度]

L 佐原 幸雄	委員長	(東京みやこ LC)
L 茶谷 彰彦	副委員長	(東京ピース LC)
L 後藤 裕文	副委員長	(東京法政 LC)
L 坂本 純一	副委員長	(東京三鷹 LC)
L 荒牧 知子	委員	(東京 LC)
L 泉 孝之	委員	(東京葵 LC)
L 高 亨叔	委員	(東京銀座 LC)
L 萩 幸旗	委員	(東京ヒルズ LC)
L 田下一雄	委員	(東京隅田川 LC)
L 篠崎美千代	委員	(東京ウィル LC)
L 津守 勝男	委員	(東京大森 LC)
L 上辻 利隆	委員	(東京五反田 LC)
L 矢追 秀紀	委員	(東京ウエスト LC)
L 飯田 容子	委員	(東京表参道 LC)
L 桂 太郎	委員	(東京世田谷 LC)
L 大和 祥郎	委員	(東京国立 LC)
L 佐藤 弘規	編集委員	(東京調布 LC)
L 根岸 雅也	編集委員	(東京八王子いちよう LC)
L 奥山 貞夫	Adv.	(東京葛飾 LC)
L 赤尾 嘉晃	Adv.	(東京豊新 LC)
L 荘 英隆	Adv.	(東京恵比寿 LC)
L 吉岡 晋	撮影協力	(東京けやき LC)
L 新井 大介	撮影協力	(東京新宿 LC)
L 宇田 英樹	担当副幹事	(東京銀座 LC)